

印刷だけじゃない! プリントファイルの活用法

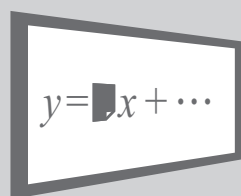


プリントファイルをいろいろな見せ方で

Studyaid D.B. のプリント作成システムで作ったプリントファイルは、印刷して使用することはもちろんのこと、それ以外の利用方法もございます。今回はそれらの方法をまとめてご案内いたします。



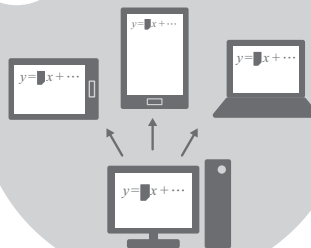
プレゼンテーション
システムでできること



プレゼンテーションシステムでもプリントファイルを開くことができます。また、ブラインドを貼って一部を隠すこともできます。



プリント作成
システムでできること



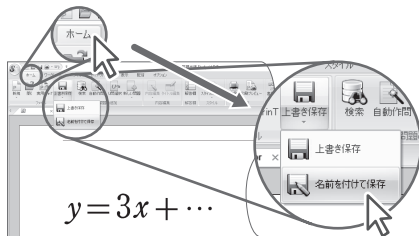
パソコン以外の端末¹⁾にも配布することができます。プレゼンテーションシステムで貼ったブラインドも表示²⁾されます。

1) 対応端末は iOS/Android™/Windows® です。詳しくは <http://www.chart.co.jp/stdb/viewer/> をご覧ください。
2) 2019年春より対応予定です。

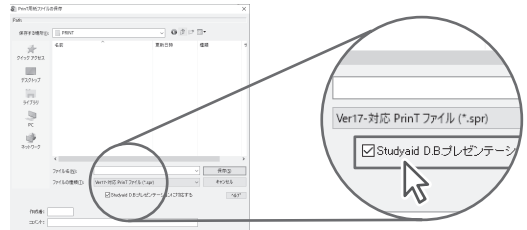


プレゼンテーションシステムで開く手順

まずはプリント作成システムにて専用の形式で保存する



1 リボンメニューの
[ホーム]タブにある
[保存]ボタンから
[名前を付けて保存]と進み…

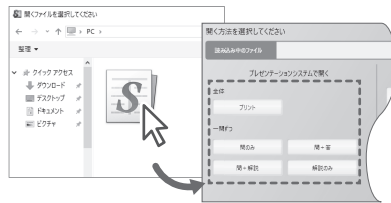


2 ファイルの種類をspr形式にし、
その下の“Studyaid D.B.
プレゼンテーションに対応する”に
チェックを入れてから保存します。

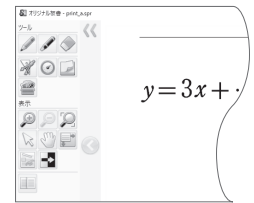
プリントファイルをプレゼンテーションシステムで開く



3 メニューの
[ファイルを開く]
ボタンから…

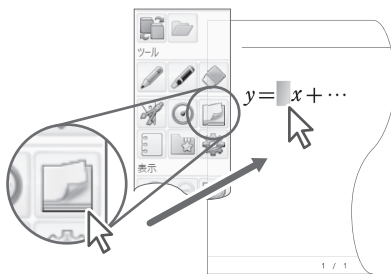


4 プリントファイルと
その開き方を選ぶと…

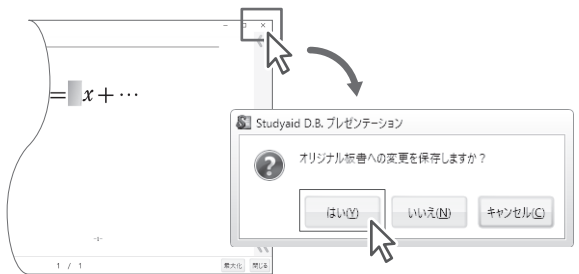


5 先ほどの
プリントファイルが
開きます。

おまけ:ブラインドを貼る



6 [ブラインド]ボタンを選択後、
隠したいところにブラインドを
貼ります。



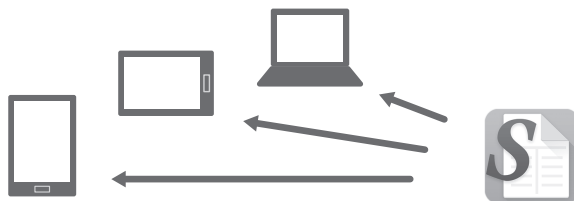
7 保存は画面を閉じるときに行われます。
画面左上の×ボタンをクリックすると
ダイアログが現れます。



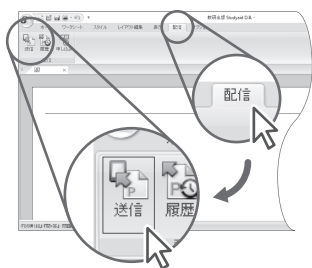
プリント作成システムでパソコン以外の端末に配信する手順

1 (初回のみ) プリントを受信するためのアプリをインストールしておく

1 受信する側の端末に、
Studyaid D.B. ビューア
というアプリを
インストールします³⁾。



2 プリント作成システムから各端末に配信する



2 リボンメニューの
[配信]タブ⁴⁾にある
[送信]ボタンを
クリックし…



3 配信の設定画面が
現れるので、必要
事項を入力して
[送信]をクリック
します。



4 各端末では、
プリントIDを入力
またはQRコード⁵⁾を
読み取ることで受信
できます。

3) 詳しくは <http://www.chart.co.jp/stdb/viewer/> をご覧ください。また、数研通信92号でもご案内しております。

4) Studyaid D.B. 18.30以降の機能です。

システムアップデートは <http://www.chart.co.jp/stdb/sugaku/download/1348.php> から可能です。

5) QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。